



- ①重要文化財《男衾三郎絵巻》鎌倉時代(13世紀) 東京国立博物館 ©TNM Image Archives 展示予定9/10～9/29
- ②重要文化財《青花蓮池魚藻文壺》中国・元(14世紀) 景德鎮窯 大阪市立東洋陶磁美術館 写真:六田知弘
- ③重要文化財《桜螺鈿鞍》鎌倉時代(13世紀) 国(文化庁保管) 展示予定9/10～9/29
- ④重要文化財 雪舟等楊《牧李唐牧牛圖(牧童)》室町時代(15世紀) 山口県立美術館 展示予定9/10～9/29

会期 令和元(2019)年

9月10日(火)～10月20日(日)

9/17、24、30、10/7、15はお休みします。

まもなく開幕!

開館時間 9:00～17:00

※金曜日は20:00まで、入場は閉館の30分前まで

※9月10日(火)は10:00開場

料金 一般 1,500円 (1,300円)

大学生 1,000円 (800円)

高校生以下 無料

※()内は前売り・20名以上の団体料金



- JR広島駅より約1km ●広島城より約400m
- 市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白島線で「縮景園前」下車20m
- ひろしまめいぷる～ぷ(市内循環バス、JR広島駅新幹線口のりば発着)「県立美術館前」下車(白島線沿い)



広島県立美術館

Hiroshima Prefectural Art Museum

【開会式情報】

次の通り、「入城400年記念 広島浅野家の至宝 —よみがえる大名文化—」の開会式を行います。

報道各位におかれましては、取材・広報にご協力いただきますようお願いいたします。

日時：令和元年9月10日(火) 9:30～

場所：広島県立美術館 3階企画展示室入口 ロビー

内容：主催者紹介・挨拶、来賓紹介、テープカット、内覧

【開催趣旨】

令和元(2019)年、広島県では旧藩主浅野家の入国・入城400年という大きな節目を迎えます。これを記念して、広島県立美術館において、浅野家の大名文化に焦点を当てた展覧会を開催します。

本展では、国内外の各地に伝わっている浅野家ゆかりの武具・刀剣・茶の湯道具(絵画含む)・書物・能道具・信仰道具・婚礼道具などを網羅し、総数130点以上の出品作品を6章構成により御覧いただけます(展示替え含む)。浅野家が守り伝えようとした大名文化の精華を今日によみがえらせる奇跡の6週間。どうぞお楽しみください。

展示構成

第1章 浅野家の由緒と武威[武具・刀剣]

第2章 風流大名の系譜[茶の湯道具]

第3章 浅野家の中国絵画

第4章 浅野家の日本絵画

第5章 浅野文庫の漢籍・饒津神社の能道具

第6章 藩主の祈り・姫君の暮らし



歴代藩主遺愛の縮景園に勧請された仏像
《十王像》南北朝時代 広島・縮景園
展示予定9/10～10/20

【みどころ】

①豊臣から徳川へ—藩主浅野家の由緒・歴史を物語るもの

浅野家は、元和5年(1619)から約250年の間、広島藩を治めた大名家です。豊臣秀吉の縁戚として権勢をふるった浅野家は、関ヶ原の戦いに徳川方で参戦し、その功績もあって徳川家との関係を深めました。武家における最重要の道具であった武具や刀剣は、脈々と続く家門の由緒・歴史を物語ります。ゆかりの武具や刀剣を通して、豊臣家の重臣から徳川家の縁戚となり、江戸時代を駆け抜けた浅野家の歴史をご体感ください。



徳川將軍家より拝領した名刀
重文《太刀 銘 真守造》鎌倉時代 富山・森記念秋水美術館
展示予定9/10～10/20

②浅野家の精華—稀代の絵画コレクションを鑑賞

武士の精神的な支柱とされたものに茶の湯があります。浅野家でも初代長政以来、さまざまな茶の湯道具を蒐集しました。数ある茶の湯道具のなかでも浅野家の歴代が重視したのは、中国・宋元時代の絵画で、又それらを古典とした室町時代の絵画です。浅野家は、江戸時代の狩野派絵師たちの鑑識で見出された作品を蒐集し、大名家随一の質量を誇るコレクションを築きました。江戸時代に見出された東洋名画の数々をご紹介します。



浅野家伝来の中国・宋元絵画を代表する一点
重文 趙昌(款)《竹虫図》中国・南宋時代
東京国立博物館 ©TNM Image Archives
展示予定9/10～9/29(3週間)

③被爆を乗り越えて—広島に遺されたゆかりの文化財

昭和20年(1945)、広島市内を襲った原爆の衝撃は、広島城下の歴史さえも吹き消すものでした。今日の広島には、そうした苦境を乗り越えた文化財が少なからず伝わっています。広島市立中央図書館の浅野文庫資料や、饒津神社の能道具、縮景園の仏像などです。なかには世界を見渡しても広島県内にしか現存しない貴重な書物も守られています。広島に遺された浅野家ゆかりの文化財を改めてご覧ください。



中国四代奇書のひとつ『西遊記』の現存最古とされる伝本
《新刻出像官板大字西遊記》中国・明時代 広島市立中央図書館(浅野文庫)
展示予定9/10～10/20(場面替え含む)

④よみがえる大名文化—史上最大の里帰り！奇跡の6週間

県立美術館の建つ敷地には、最後の藩主であった浅野長勲が大正年間に開設した展示施設「観古館」がありました。とりわけ絵画作品の所蔵はおびただしく、展示替えを行ないながら公開を続けた記録も残っています。本展に展示される刀剣や茶の湯道具(絵画含む)の多くは、かつての観古館の展示品で、現在では海外の美術館で收藏される作品もあります。浅野家と広島の在りし日々をつなぐ伝来品の存在を、この機会に知っていただけましたら幸いです。



広島へは戦後初めての里帰り！？
重文 雪舟等楊《倣李唐牧牛図(牧童)》
室町時代 山口県立美術館
展示予定9/10～9/29(3週間)



【縮景園連携】

ワンコイン縮景園 本展入館券のご提示により、100円で縮景園にご入園いただけます。

【県美×現美×ひろ美 相互割引】

「入城400年記念 広島浅野家の至宝 -よみがえる大名文化-」の会期中、3館で相互割引を実施！
下記いずれかの特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、本展当日料金より100円割引。
詳しくは各館にお問い合わせください。

※1枚につき1名様限り、他の割引との併用はできません。

広島市現代美術館(南区比治山公園1-1/TEL 082-264-1121)

インポッシブル・アーキテクチャー もうひとつの建築史 2019年9月18日(水)～12月8日(日)

ひろしま美術館(中区基町3-2[中央公園内]/TEL 082-223-2530)

ポーラ美術館×ひろしま美術館 共同企画 印象派、記憶への旅 2019年8月10日(土)～10月27日(日)

【開催概要】

メインタイトル：入城400年記念 広島浅野家の至宝 -よみがえる大名文化-

英語名：The Spirit of Hiroshima's Asano Clan -Resurrecting Daimyo Culture

料金：一般 1,500(1,300)円 大学生1,000(800)円 高校生以下無料

※()内は前売り・20名以上の団体料金

※学生券をご購入、ご入場の際は学生証のご提示をお願いします。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者
(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。

前売券販売所：広島県立美術館、セブンチケット(セブンコード 076-294)広島市・呉市内の主なプレイガイド、画廊・画材店、ゆめタウン広島、中国新聞社読者広報部、中国新聞各販売所(取り寄せ)などで販売しています。

開催クレジット

主催：広島県立美術館、中国新聞社、中国放送

後援：広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FM1はつかいち76.1MHz、FM東広島89.7MHz

協賛：イズミテクノ、大和証券、広島県信用組合、一般財団法人ケンシン地域振興財団



浅野氏広島城入城400年記念事業

【歴史パネル展示】

特別展「広島浅野家の至宝」に合わせて、広島県の江戸時代の歴史に加え、縮景園の変遷についても、古地図の掲載を交えて解説したパネルを展示します。

期間：9月10日(火)～10月20日(日)

場所：県立美術館1階ロビー

料金：無料

【縮景園秋風茶会】

期間：9月10日(火)～10月20日(日) ※特別展「広島浅野家の至宝」の開催時期に合わせて開催

受付時間：10時～15時

流派：上田宗箇流

場所：縮景園 清風館

料金：一般600円(「広島浅野家の至宝」半券の提示で300円)、高校生以下300円 ※入園料別

9月

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

茶会開催日

問い合わせ先：広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22 TEL.082-221-6246 FAX.082-223-1444

E-mail iroeuma2@gmail.com

担当：学芸課 隅川 明宏、神内 有理、岡地 智子

広報担当：総務課 一色 直香、弘津 かおる